



第12回長崎県臨床工学会

会期：2019年6月9日(日)
会場：東彼杵町総合会館
大会長：寺下 真吾(長崎医療センター)



平成31年3月吉日

関係各位 御中

一般社団法人 長崎県臨床工学技士会
第12回長崎県臨床工学会大会長 寺下真吾

第12回長崎県臨床工学会

開催のお知らせ

謹啓

時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃より、一般社団法人 長崎県臨床工学技士会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、今年も臨床工学技士の知識の普及、啓発を目的とし、「長崎県臨床工学会」を開催する運びとなりました。
第12回目となる今大会のテーマは「臨床工学技士が必要とされる為に」です。

私が就職した際、周りの人たちが臨床工学士は一体何をするの?と何度も聞かれたことがあります。それから約20年現場で自分の名前と臨床工学技士を覚えていただくために必死に頑張ってきました。周りの仲間とともに助け合い、ようやく臨床工学技士の名前が定着しつつあると感じています。とはいえこの先、医療機器の進歩は加速度を増す事が予想されAIが台頭し、我々も周りから必要とされなければ将来は危ういとも感じています。テーマにもありますように、周りに必要とされる為に私たちが何を行っていけば良いのか考えるきっかけになればと思います。

教育講演では、第1回医工連携 Award で特別賞を受賞された 函館五稜郭病院の 雲母 公貴(きら こうき)先生に臨床工学技士が現場で感じたアイデアを商品化し全国の施設で使用されている『点検バン』の開発過程と臨床工学技士のかかわり方についてご講演頂きます。また先日北海道地方で起こりました「ブラックアウト」についても少し講演していただく予定です。

特別講演では株式会社 安全推進機構 代表取締役所長 河野 龍太郎先生に『医療安全』についてご講演をしていただきます。今後ますます機器の自動化が進むにつれて様々なエラーが発生すると予想され、そのために臨床工学技士に対する必要性が高まる事が予想されます。今ここで医療安全に関する知識を習得してもらい、周りから必要とされる臨床工学技士になっていただきたいと考え企画いたしました。

大会共々振るってご参加ください。

謹白

第12回長崎県臨床工学会概要

大会テーマ 「臨床工学技士が必要とされる為に」

日時：平成31年6月9日(日) 9:30~16:20 (9時受付開始)

会場：東彼杵町総合会館 教育センター

〒859-3807 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷 706 番地 4

TEL.0957-46-0114

参加費：会員 1000 円

賛助会員 1000 円

非会員 3000 円

学生 無料 (学生証の提示をお願いします)

主催：一般社団法人 長崎県臨床工学技士会

アクセス方法

お車でお越しの方

高速 東そのぎ IC を降りて
佐世保方面へ右手すぐ

*駐車場は無料となっております

JRでお越しの方

JR 彼杵駅 (そのぎえき)
から大村方面へ徒歩 5 分





第12回長崎県臨床工学会

会期：2019年6月9日(日)
会場：東彼杵町総合会館
大会長：寺下 真吾(長崎医療センター)



大会プログラム

一般演題 12 題 予定

講演内容

特別講演

「臨床工学技士と医療安全(仮)」

株式会社 安全推進機構 代表取締役所長

河野 龍太郎先生

教育講演

「臨床工学技士と医工連携(仮)」

函館五稜郭病院 臨床工学科 係長

雲母 公貴 先生

ランチョンセミナー

「飛ばないテレメーターの対策と総務省の最新動向」

フクダ電子 株式会社

村木 能也 先生